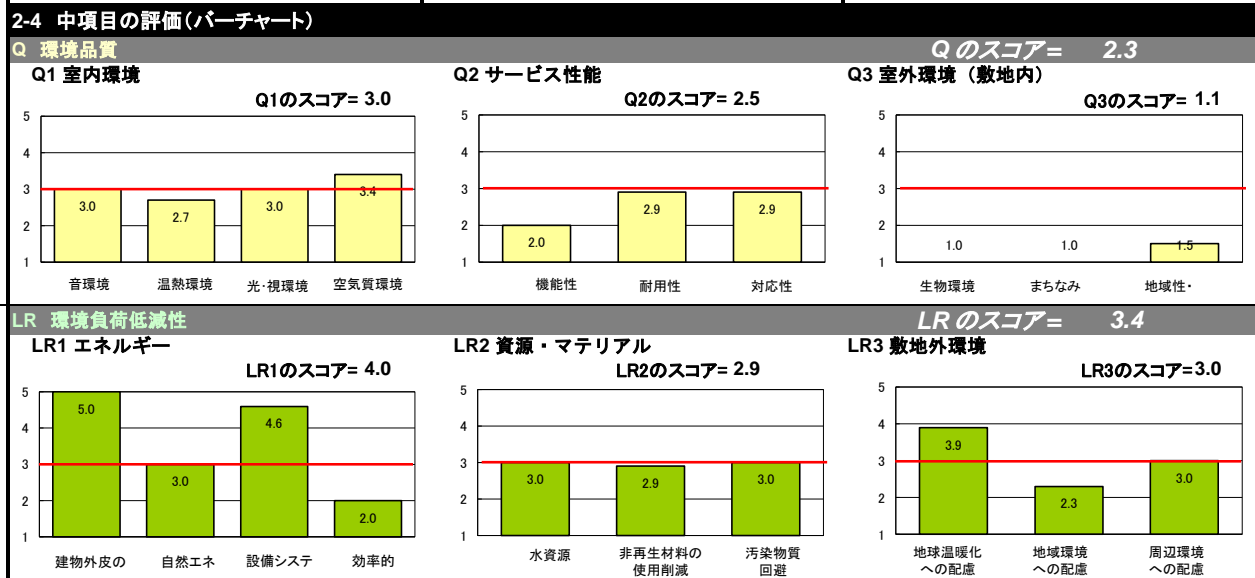
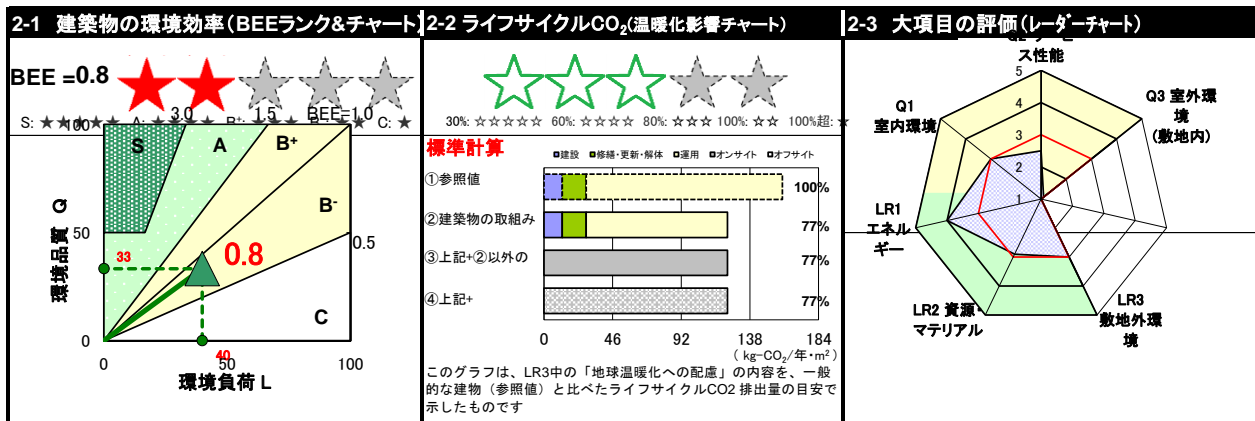
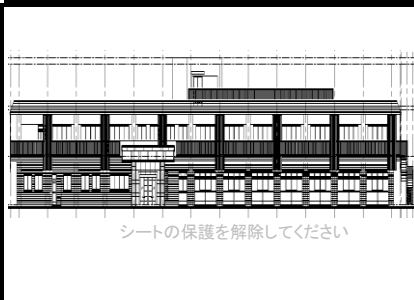


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)介護老人保健施設 あゆみの里 新築工事	階数	地上2F
建設地	神奈川県伊勢原市石田字下河内1710番、1711番、1712番1、1712番2、1717番、1718番、1719番、1720番、1721番、1725番	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2021年1月 予定	評価の実施日	2019年11月25日
敷地面積	4,687㎡	作成者	株式会社NC設計
建築面積	2,767㎡	確認日	2019年11月25日
延床面積	4,998㎡	確認者	株式会社NC設計



3 設計上の配慮事項		
総合 病院用途となるので特に室内環境を配慮した。		その他 特になし
Q1 室内環境 内装材のホルムアルデヒド対策を配慮した。	Q2 サービス性能 空間のゆとりを持てるよう配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑化に配慮した
LR1 エネルギー 一次エネルギー消費量の削減に配慮した。	LR2 資源・マテリアル ノンフロン断熱材を採用した。	LR3 敷地外環境 適切な駐車場計画をした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される